

野菜くらぶ栽培自主基準

目次

野菜くらぶ栽培基準	1				
付表1(有機JAS使用可能肥料・資材・農薬一覧)	4				
付表2(使用予定資材一覧)	6				
レタス栽培基準	7	使用可能農薬一覧表	57	出荷基準	70
キャベツ栽培基準	11	使用可能農薬一覧表	58	出荷基準	71
ハクサイ栽培基準	15	使用可能農薬一覧表	59	出荷基準	72
サニー・グリーンカール栽培基準	16	使用可能農薬一覧表	59	出荷基準	73
ロメインレタス栽培基準	17	使用可能農薬一覧表	59	出荷基準	74
コマツナ栽培基準	19	使用可能農薬一覧表	57	出荷基準	75
ハウレンソウ栽培基準	20	使用可能農薬一覧表	60	出荷基準	76
ニラ栽培基準	23	使用可能農薬一覧表	61	出荷基準	77
シュンギク栽培基準	24	使用可能農薬一覧表	58	出荷基準	78
ミズナ栽培基準	25	使用可能農薬一覧表	61	出荷基準	79
かき菜栽培基準	26	使用可能農薬一覧表	61	出荷基準	80
長ねぎ栽培基準	27	使用可能農薬一覧表	61	出荷基準	81
九条ねぎ栽培基準	28	使用可能農薬一覧表	61	出荷基準	82
ブロッコリー栽培基準	29	使用可能農薬一覧表	62	出荷基準	83
ミニカリフラワー栽培基準	32	使用可能農薬一覧表	62	出荷基準	84
オレンジ美星栽培基準	33	使用可能農薬一覧表	62	出荷基準	84
芽キャベツ栽培基準	34	使用可能農薬一覧表	62	出荷基準	85
ダイコン栽培基準	35	使用可能農薬一覧表	63	出荷基準	86
聖護院大根栽培基準	36	使用可能農薬一覧表	63	出荷基準	87
ニンジン栽培基準	37	使用可能農薬一覧表	63	出荷基準	88
こんにゃくいも栽培基準	38	使用可能農薬一覧表	69	出荷基準	89
タマネギ栽培基準	39	使用可能農薬一覧表	64	出荷基準	90
じゃがいも栽培基準	40	使用可能農薬一覧表	69	出荷基準	91
トマト栽培基準	41	使用可能農薬一覧表	64	出荷基準	92
ミニトマト栽培基準	43	使用可能農薬一覧表	65	出荷基準	93
トウモロコシ栽培基準	45	使用可能農薬一覧表	66	出荷基準	94
チャマメ栽培基準	46	使用可能農薬一覧表	67	出荷基準	95
エダマメ栽培基準	47	使用可能農薬一覧表	67	出荷基準	95
ピーマン栽培基準	48	使用可能農薬一覧表	67	出荷基準	96
キュウリ栽培基準	49	使用可能農薬一覧表	66	出荷基準	97
ズッキーニ栽培基準	50	使用可能農薬一覧表	69	出荷基準	98
ナス栽培基準	51	使用可能農薬一覧表	67	出荷基準	99
オクラ栽培基準	52	使用可能農薬一覧表	65	出荷基準	100
いんげん栽培基準	53	使用可能農薬一覧表	68	出荷基準	101
たかのつめ栽培基準	54	使用可能農薬一覧表	68	出荷基準	102
かぼちゃ栽培基準	55	使用可能農薬一覧表	68	出荷基準	103
ブルーベリー栽培基準	56	使用可能農薬一覧表	68	出荷基準	104

野菜くらぶ栽培基準総論（目指すビジョン）

1 基本的考え方

私たちは「感動農業・人づくり・土づくり」の経営理念を達成させるために、私たちが栽培する農産物の栽培基準を定める。

私たちは顧客に感動を与え続けるために「農業は食べる人の為にある」という位置づけのもと、「安全」な農産物を「安心」して食べていただけるように長期的視点で人を育て、土をつくり農産物を永続的に届け、顧客創造していくことを使命にしている。

① 食べる人の要望を実現する

食べる人の要望を具体的にする農業生産を実現し、顧客を創造し続けることは大切である。それを実現していくためには、我儘な利己的な目先の要望に目を奪われることなく、永続的な視点、創造的視点をもって自然の摂理に沿った農業生産をし、自然環境と調和し負荷を与えない永続的な農業を行う。

② 「安全」の追求

有機農業の有機の語源に「天地有機」という言葉がある。これは「天と地を結ぶ仕組みがある」という意味であり、天は自然の摂理を意味している。

今まで「安全」の基準は化学肥料を使用しない。農薬を使用しない。という直接的で分析学的な見地だけで評価されてきたが、地球温暖化についても無視することはできなくなった。

今後、農業生産段階で使用するエネルギーについても化石燃料から植物系燃料に転換しCO₂の削減をさせ、火力原子力発電から太陽光発電で電力を賄うなどとりくみ、間接的な安全性を高めていく。

③ 「安心」の提供

私たちは、永続的に農産物を届け続ける「安心」を顧客に届けるために、将来にわたって農業生産をすることが重要と考えている。永続的な農業を行うことが食べる人の「安心」に繋がるのである。

そのためには、後継者や新規就農者を育て次世代を育てる人財育成に取り組み、永続できる農業の在り方を作り上げる必要がある。子供たちや新規就農者が魅力を感じる農業を実現することで食料供給は「安心」できる環境ができる。

また、私たちは自分たちの生産履歴を残し農場の情報を求められた時には常に公開し、生産している農産物がどのように栽培され届けられているかを、食べる人たちに伝えることで、「安心」を担保していく。

④ 「おいしさ」「栄養価」の追求

私たちが生産する野菜は「おいしく」なければならない。それぞれの野菜が持っている能力を最大限生かし、「おいしく」「栄養価」の高い野菜の生産を常に追求していくことで、食べる人が健康な生活を営むことができる。

そのような野菜を届けるために、常に「栄養価」と「おいしさ」のバランスのとれた農産物生産を目指す。

2 生産技術に関わる考え方

これらのことを実現するために私たちは、自然の摂理に基づいた土づくりを基本とした農業生産を行い、目指していく。

① 農薬についての考え方

私たちは農薬を使用しない栽培を目指す。片方で農薬取締法を遵守することも求められる中で、農薬登録されていない防除資材の使用は禁止する。

農薬を使用しなければならない場合には優先的に J A S 法で定められた有機栽培で使用できる農薬を使用し、次に安全性の高い農薬を決められた使用方法で使用し、求められるバランスのとれた品質を目指す。

土壌消毒は、太陽熱消毒や蒸気消毒を推奨し、土壌燻蒸剤の使用を原則禁止する。

除草剤の使用は原則禁止するが、異物混入などの食品衛生に関わる場合やそのほかやむを得ない場合には品目ごとに最小限で認める場合もある。

② 肥料についての考え方

私たちは、有機 J A S 法に認められた資材を中心に使用し、堆肥や厩肥など身近にある資材を使用することを基本とする。また、有機肥料であっても適正量の使用に努め、過剰施肥は禁止する。

化学肥料については土地改良、季節要因、設備要因、代替がない、安定供給安定品質のために緊急的に使用するなどの理由がない限り使用をしない。

③ 資材について

資材は作物に対して様々な汚染の可能性がないものを使用する。

④ エネルギーについて

現在、化石エネルギーを使用して農業生産を行っている。それを徐々に自然エネルギーに転換していくことで、生産の段階でも化石エネルギーの使用の減少を目指す。

例として

- ・トラクターに使用する燃料は B D F を推奨する。
- ・ハウス暖房はバイオマス、電気を推奨する。
- ・生産設備に使用する電気は、その使用料と同等の電気を太陽光発電することを推奨する。
- ・無駄なアイドリングの禁止
- ・省電力機材（LED 電燈など）への切り替え

⑤ 品質について

「有機だから・・・」という理由は通用しない。たとえ有機農産物であれ、農薬の使用を控えた農産物であっても、虫喰いや腐敗、病気などの農産物は商品価値がない。私たちは、栽培上での農薬削減を行いながらも出荷する農産物の高品質化を目指す。

⑥ 「おいしさ」「栄養価」について

おいしさの基準は食べる環境やその人の状態によってさまざまであるが、一般的には糖度や酸味、旨味成分、ミネラルによって感じる。その生成に関わっているのは光合成であり、光合成を十分に行えるような肥培管理を行い、施設栽培においては二酸化炭素の施肥、水質管理を行うことで、常に今以上においしさを追求した栽培管理を行う。

⑦ 人財育成について

私たちは、農業後継者だけでなく新規就農者を採用し育て農業生産力を高め将来にわたって安定した農産物供給ができる環境をつくる。

特に、新規就農者に関してはこの栽培基準に縛られず、その地域の栽培方法を尊重した中で化学肥料や農薬の使用も認め、新規就農者の経済的基盤をつくることを最優先にしていく。

新規就農者は、そのことに甘んじることなく経済的基盤をつくりながら栽培基準に沿った農業に近づけていくことが求められる。

3 具体的な栽培基準

具体的な栽培基準は、これらの考え方にに基づき、それぞれの品目ごとに作成し決めていくこととする。

附表1：有機JAS使用可能肥料・資材一覧

名称	備考	名称	備考
48 ほう酸塩肥料	養分補給	セルカ	養分補給
5.3 なたね油かす粉末	養分補給	総合ミネラル宝素	土壌改良剤
7.0 魚かす粉末	養分補給	ソフト・シリカ	養分補給
GPS100 有機入り7-4-3	養分補給	匠の技	微量要素補給
GPS コアユーキエキス	養分補給	土のかおり	養分補給
M イーシー	養分補給	天然加里エース	土壌改良
YG 培土	培土	特殊肥料ウーロンパワー	養分補給
アグリ 755	養分補給	菜時記	養分補給
アグリバイオ 553	養分補給	乳酸卵殻	養分補給
アミノ有機	養分補給	ニューわかば	土壌改良
エコマッシュ	養分補給	バーミキュライト	土壌改良
オーガニック 853	養分補給	ハーモニーシェル S	養分補給
かきがら石灰	貝カルシウム	バイオ酵素 T	養分補給
カツオール 7	養分補給	バクヤーゼ K ペレット	養分補給
カニガラ肥料	カニガラ	発酵ケイフン	堆肥
乾燥卵殻(ランカル)	土壌改良	バットグアノ	養分補給
キーゼライト	土壌改良	ピカコー液 J	土壌改良
キチン酵素	養分補給	粉炭	Ca補給
共栄武尊有機	養分補給	マグアース	養分補給
苦土の里	硫酸苦土	マグキーゼ	土壌改良
苦土物語	硫酸苦土	マグマックス	養分補給
グリーンパワー	養分補給	みちのく炭素	養分補給
鶏糞堆肥	堆肥	ミネラルパック	微量要素補給
ケルプペレット	微量要素	めぐみ	堆肥
米ぬか有機	養分補給	有機 M リン PK マグ	養分補給
サージン EX	養分補給	有機バイオ液肥	養分補給
シェルアップ	養分補給	アイアンパワー	硫酸苦土
シェルトップ	養分補給	硫酸マンガン	微量要素補給
自家製液肥	養分補給	粒状草木加里	養分補給
スーパーリンリン	養分補給	パートナーM27	硫酸苦土
セイメイユーキ	養分補給	ブルーマグ	硫酸苦土
マンガンパワー	微妙要素補給	ミネラルマグ	硫酸苦土

※ 上記表は有機認証機関に確認済であるが、変更の場合があるので有機JAS圃場で使用の際注意すること。

有機 JAS 法で使用可能な農薬（優先的に使用）

殺虫剤

殺菌剤

農薬名	用途	農薬名	用途
エスマルク DF	オオタバコガ	IC ボルドー-66D	軟腐、腐敗病
エコマスターBT	コナガ、アオムシ	Z ボルドー	軟腐、斑点細菌
サブリーナフロアブル	コナガ	イオウフロアブル	さび病
サンクリスタル乳剤	ハダニ類、アブラムシ	インプレッション水和剤	葉カビ病
スピノエース顆粒水和剤	アザミウマ類	エコショット	べと病
スワルスキー	アザミウマ、コナジラミ	ケミヘル	葉カビ病、疫病
ゼンターリ顆粒水和剤	オオタバコガ	ジーファイン水和剤	腐敗病
デルフィン顆粒水和剤	オオタバコガ	ドイツボルドーA	軟腐、斑点細菌
チューンアップ顆粒水和剤	オオタバコガ	バイオキパー水和剤	軟腐
トアローフロアブル CT	オオタバコガ	ハーモメイト水和剤	うどんこ病
フローバック DF	コナガ、オオタバコガ	ベジキパー水和剤	軟腐
プリファード水和剤	コナジラミ類	ボトキラー水和剤	灰色カビ
ボタニガード ES	コナジラミ類	アビオン-E	展着剤
コロマイト乳剤	サビダニ、ハモグリバエ		

※上記以外の有機 JAS 法に準じる登録農薬を使用する場合がある。

植物保護・活性剤資材一覧

培土一覧

名称	備考	名称	備考
HRDゴールド	アミノ酸	YG培土	有機 100%
NEWハモーラ	土壌浸透活性剤	SB セル培土 1号	
オリジナル活性液	健苗育成	育苗の素	
カルエキス	Ca補給	イセキセル培土	
キチン酵素	キトサン、酵素	ガッチリくんライト	
サカエ 1号	トウモロコシ由来	昭和培土	
サンピプラス	P補給	新星培土	
シーマロックス	微量要素補給	苗美人 N50	
食酢	細胞壁の補強	苗美人 N100	
鮮緑	Mg補給	苗美人 N200	
ソクフォス	亜リン酸	ニッピ園芸培土	
椿姫	椿抽出サポニン	バーミキュライト	
ヨーゲンハイパワー	微量要素肥料	良菜培土	
リンゴ糖	微量要素肥料	レタス専用培土	

※上記以外の資材を使用する場合がある。

※できるだけ化学肥料不使用育苗土の使用を進めていく。

付表 2：使用予定肥料・資材一覧表

名称	名称	名称	名称
CSL 液肥	かきパワー	石灰窒素	豊作物語
FK ユーキ	核アミノ 8α	センダン W エース V	ボカシコンブペレット
FTE	カクサンアミノ	第一リン酸カリ	マグマックス
G8	カルダッチ	ダーウィン 1000	マグマン B
GPS743	カルフレッシュ	ダーウィン 5050	マルチサポート
GPS エキペレ 50-844	牛糞堆肥	太陽の土	みちのく炭素
GPS エキペレ 80-833	共栄有機 100	千代田エース 550	ミネラル 99
K 特 38 号	クエン酸	地力の素	ミネラルスター
M リン PK	腐植燐	つぶっこ	ミネラル宝素
NK17	苦土重焼燐	土根生	めぐみ 1 号
NK 化成	苦土石灰	トップフミン	めぐみ 42 号
P ボカシ	クドミネラル	中日本高度化成 444	めぐみミックス
赤城マルチリン酸 2 号	くみあい転炉さいミネカル	ニーム核油かす	木酢液
アグリリン酸	クレイン 2 号	乳酸卵殻	薬師
アグロ加里 30	クワトロミネラール	尿素	野菜有機肥料
アグロゼオ	ケルプペレット	ネオベスト	有機の里 II
味じまん	根友 G	ネオマグスター15	ユーキリン 23
アジノール微量元素	サージン II	ネットグアノ	ユニバーサル 888
圧搾菜種粕	彩みどり	バイオ酵素 TN	陸王 25
アニミックス	菜有記	ハイグリーン	陸王 60
アミノエース	サンスリー	発酵鶏糞	硫安
アミノ有機 P	シェルダイヤ	バットグアノ	硫酸カリ
アミノ有機 M	七福 W エース	はつらつ君	硫酸カルシウム
アミビタゴールド	重過磷酸石灰	羽鶴 M-30	粒状シェルトップ
いきいき有機	スーパーZEO	パワーアミノ V55	粒状ジブライト
息吹	スーパー赤 45	パワーエース	粒状草木加里
エコマッシュ	スーパーガイアス 732	パワー薬師	粒状マグ 15
エスアイ加里	スーパーニーム	パワーワイド	硫マグ 25
オーガニック 813	スーパーノルチツソ	東日本アミノ化成	緑王石
オクタゲン	スーパーヒューマス	ヒナイグリーン	レインボーオール 14
おんがえし	スーパーフミン酸	ファーム 48	豊作源
貝化石	スーパーミネラル	フミリカ	活力源キング
かがやき高度	スミカエース 1 号	プロアミノ S52 号	

* 上記表は、有機肥料(有機認証機関に確認中の物も含む)、化学肥料ともに含んでいる。上記以外の肥料を使用する場合がある。

* 原則的に有機肥料を使用するが、天候等の原因でチツソ、リンサン、カリ入りの化学肥料を使用する場合がある。



*無断複製・転載・配布を禁じます。